

2021年度  
是川石器時代遺跡經過觀察年次報告書

2023年3月  
八戸市

1 資産の顕著な普遍的価値と完全性・真実性に関する観察指標

項目	指標	測定内容・方法	備考
I. 顕著な普遍的価値を伝達する属性の保護・管理	I-1. 属性a) 自然資源を巧く利用した生活の在り方を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-2. 属性b) 祭祀・儀礼を通じた精緻で複雑な精神性を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
	I-3. 属性c) 集落の立地と生業との関係が多様であること	- 構成資産から周辺、構成資産周辺から構成資産への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
		- 構成資産が立地する地形の崩壊、変形状況の把握・記録(Ⅱ-10,Ⅴ-2,Ⅵ-1~2)	
		- 構成資産及び周辺の植生の状態とその管理状況の把握(Ⅱ-9,Ⅳ-2)	
		- 構成資産周辺の景観阻害要因と景観の改善と変化の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5)	
	I-4. 属性d) 集落形態の変遷を示すこと	- 遺構・遺物の保存状態の把握・記録(Ⅱ-2~8,10~13,Ⅳ-1,Ⅴ-2)	
		- 構成資産から周辺への眺望の把握(Ⅱ-15,Ⅲ-1~5,Ⅳ-2)	
		- 被害等対策のための基礎情報の把握(Ⅱ-1~4,11,14,Ⅲ-4,Ⅳ-1,Ⅴ-1,Ⅵ-1,2)	

## 2 構成資産の保護・管理に関する観察

項目	指標	2020年度結果		2021年度結果		備考	
Ⅱ.資産の保全状況と保護・管理	Ⅱ-2. 構成資産における現状変更件数	文化財保護法に基づく史跡の現状変更の許可申請・届出の件数及びその内容を把握する。	2件		2件		仮設小屋・仮囲い柵の設置(4/8許可)、既存施設解体撤去工事(8/3許可)
	Ⅱ-3. 構成資産におけるき損件数	文化財保護法に基づく史跡のき損届の件数及びその内容を把握する。	0件		0件		
	Ⅱ-4. 遺産影響評価の実施件数	史跡整備、き損時の修復等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	1件		1件		表1参照
	Ⅱ-5. 構成資産の公有地化率	民有地の買い上げ実施状況を把握する。	100%		100%		
	Ⅱ-6. 遺構の状況	遺構の状況について、観察、写真撮影等により記録する。	腐食・劣化なし		腐食・劣化なし		表2参照
	Ⅱ-7. 気温、湿度、降水量の経年変化	大気の時常観察を行い、気温、湿度、降水量の変化を計測する。	年平均気温	11.6℃	年平均気温	11.2℃	2020年度から自作の百葉箱を設置してデータロガーによる測定を行った。
			湿度	76.7%	湿度	76.30%	
			年間降水量	1,229mm	年間降水量	967.5mm	
	Ⅱ-8. 地下水位	低湿地における水量、水質の状況を観察する。	変化なし		変化なし		
	Ⅱ-9. 植生の状況	構成資産内の植生の状況について観察、写真撮影等により測定する。	変化なし		変化なし		表3参照 構成資産内に1ヶ所の観測地点を設け、2020年度から植生の状況について経過観察を開始した。
	Ⅱ-10. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産における被害状況を把握する。	被害なし		被害なし		
	Ⅱ-11. 構成資産の保存活用協議会等の開催数	構成資産を所管する地方公共団体を中心とした史跡整備委員会、保存活用協議会等の開催数を把握する。	3回		2回		表4参照
	Ⅱ-12. 資産の調査研究	資産に関わる調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果等を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	3件		3件		表5参照
	Ⅱ-13. 関連文化財の調査研究	構成資産に関連する文化財の調査研究の実施状況及びその内容、調査研究成果を掲載した報告書等の発刊数を把握する。	1件		1件		表6参照
	Ⅱ-14. 調査研究体制の充実	構成資産の調査研究等を担う専門職員の数を把握する。	5人		5人		
Ⅱ-15. 不適格工作物の撤去等の状況	構成資産内に現存する不適格工作物の撤去等の状況を把握する。	-		-		表7参照	

### 3 構成資産及び緩衝地帯に影響を与える諸条件に関する観察指標

項目	指標		2020年度結果		2021年度結果		備考
Ⅲ.開発圧力	Ⅲ-1. 公共事業の発注件数	緩衝地帯の道路、河川、治山等の公共事業発注件数を把握する。	0件		0件		
	Ⅲ-2. 民間の開発行為件数	緩衝地帯における開発許可申請や建築確認件数を把握する。	開発許可申請	4件	開発許可申請	3件	表8参照
			建築確認件数	0件	建築確認件数	0件	
	Ⅲ-3. 景観条例に基づく届出件数	景観条例に基づく届出件数を把握する。	届出件数	0件	届出件数	0件	
			事前協議件数	0件	事前協議件数	0件	
Ⅲ-4. 遺産影響評価の実施件数	開発行為等に係る遺産影響評価の実施件数を把握する。	2件		1件		表9参照	
Ⅲ-5. 構成資産の内外からみた眺望の観測	視点場からみた眺望の定点観測により、視界に入り込む阻害要因を把握する。	変化なし		変化なし		表10参照 構成資産内に2箇所、緩衝地帯に1箇所の視点場を設け、2019年度に定点観測を開始した、大きな眺望変化は確認されていない。	
Ⅳ.環境変化	Ⅳ-1. 大気汚染に係る環境基準達成状況（二酸化硫黄・二酸化窒素）	大気の常時監視を行い、大気中の二酸化硫黄・二酸化窒素含有量を測定する。	二酸化硫黄		二酸化硫黄		
			年平均値	0.001ppm	年平均値	0.001ppm	
			日平均値の年間2%除外値	0.003ppm	日平均値の年間2%除外値	0.003ppm	
			環境基準適否	適	環境基準適否	適	
			二酸化窒素		二酸化窒素		
			年平均値	0.007ppm	年平均値	0.006ppm	
			日平均値の年間98%値	0.017ppm	日平均値の年間98%値	0.013ppm	
	環境基準適否	適	環境基準適否	適			
Ⅳ-2. 植生の状況	構成資産周辺の植生の状況について観察、写真撮影等により記録する。	変化なし		変化なし		表11参照	
Ⅴ.自然災害	Ⅴ-1. 災害発生情報の観測	気象・地震・津波・火山活動による災害発生情報を把握する。	3回		8回		
	Ⅴ-2. 災害後の被害状況把握	風水害、土砂災害、地震等による構成資産周辺の被害状況を把握する。	被害なし		被害なし		

項目	指標		2020年度結果	2021年度結果	備考
VI.観光圧力	VI-1. 来訪者数	構成資産への来訪者数を測定する。	構成資産への来訪者数	構成資産への来訪者数	表12参照 史跡整備事業に伴い2020年7月からは川石器時代遺跡(構成資産)を閉鎖した。
			119人	0人	
			ガイダンス施設への来訪者数	ガイダンス施設への来訪者数	
			15,739人	23,514人	
	VI-2. 自動車数	構成資産の周辺地域における駐車場入込状況を測定する。	影響なし	影響なし	表13参照 普及啓発イベント実施日に一時的に満車となり、交通整理等を行った。
	VI-3. 便益施設等の設置状況	構成資産における便益施設等の設置状況を把握する。	設置済み	設置済み	表14参照

#### 4 顕著な普遍的価値の伝達に関する指標

項目	指標		2020年度結果	2021年度結果	備考
VII.顕著な普遍的価値の伝達	VII-1. 資産に関する研修会等への参加者数	資産に関する研修会、セミナー等への参加者数を測定する。	457人	1,237人	表15参照
	VII-2. ガイダンス施設の設置状況	構成資産におけるガイダンス施設の設置状況を把握する。	設置済み	設置済み	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館(平成23年7月10日設置)
	VII-3. パンフレットやホームページによる情報提供	刊行されているパンフレット等、地方公共団体共通のホームページにより、情報提供の回数・状況を把握する。	パンフレット等の発行回数	パンフレット等の発行回数	表16参照 パンフレット等の発行部数:25,000部。 ホームページのアクセス数:119,799件。
			1回	4回	
		ホームページの更新回数	ホームページの更新回数		
			71回	92回	
VIII.地域住民、民間団体の活動	VIII-1. 資産に関する地域住民、民間団体の活動	構成資産での地域住民、民間団体等の活動内容や参加人数等を測定する。	3,579人	487人	表17・18参照

表1 資産内における遺産影響評価の実施状況

【行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	行為の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
是川石器時代遺跡	構成資産範囲	史跡整備に伴う既存施設除却工事	なし	否	新規掘削は必要最低限で資産への影響が極めて軽微であるほか、眺望が改善されるため、保存管理方針に合致するため。	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	行為の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表2 遺構の状況

地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
調査区	(図面) 	(写真)  2020年 9月 17日撮影	(写真)  年 月 日撮影	2021年度は調査なし
復元 竪穴 建物	(図面) 	(写真)  2020年 7月 30日撮影	(写真)  2021年 6月 30日撮影	復元竪穴建物の腐食・劣化は発生していない。

表3 植生の状況(構成資産範囲)

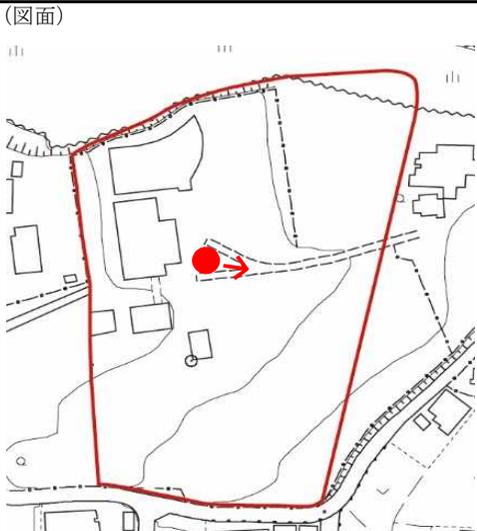
地点名	位置・方向	2020年度	2021年度	主な樹種、外来種等
No.1	(図面) 	(写真)  2020年 9月 9日撮影	(写真)  2021年 6月 30日撮影	主な樹種: 落葉広葉樹(クリ、トチノキ、オニグルミ、コナラ、ミズナラ、ウルシ等)、針葉樹(クロマツ、アカマツ、スギ等)
	(図面)	(写真) 年 月 日撮影	(写真) 年 月 日撮影	

表4 構成資産の保存活用協議会等の開催状況

【構成資産を主体とした協議会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
八戸市是川石器時代遺跡保存活用連絡会議	第1回 2021年 7月 1日	① 是川石器時代遺跡保存活用連絡会議について、② 是川石器時代遺跡整備事業及び世界遺産登録推進の進捗について、③ 史跡是川石器時代遺跡における遺産影響評価の運用について、④ 是川石器時代遺跡の経過観察について	
	第2回 年 月 日		
	第3回 年 月 日		

【保存・活用に係る委員会の開催状況】

名称	開催年月日	議事・報告事項	備考
八戸市史跡是川石器時代遺跡整備検討委員会	第1回 2022年 3月 7日	(1) 工事の進捗について、(2) 第1期整備事業について、(3) その他	
	第2回 年 月 日		
	第3回 年 月 日		

表5 資産の調査研究

【調査研究の実施状況】

調査研究の内容	実施主体	実施期間	概要	別添資料の有無	補助金等
火山ガラス分析を用いた南部地方の土器の胎土に関する基礎的研究	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館・弘前大学大学院	2021年4月～2022年3月	八戸地域から出土した縄文時代早期～古代の土器に含まれる火山ガラス分析により、同一文化圏内で製作された土器の移動を確認。	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	なし

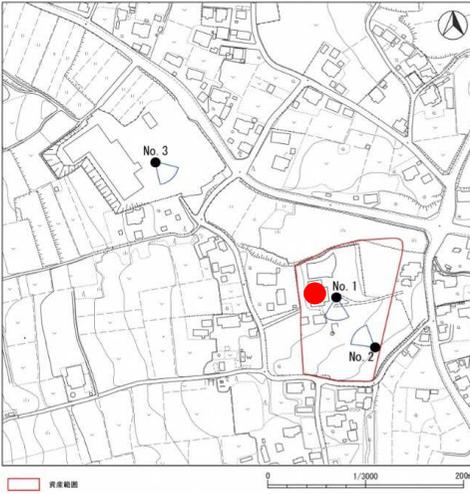
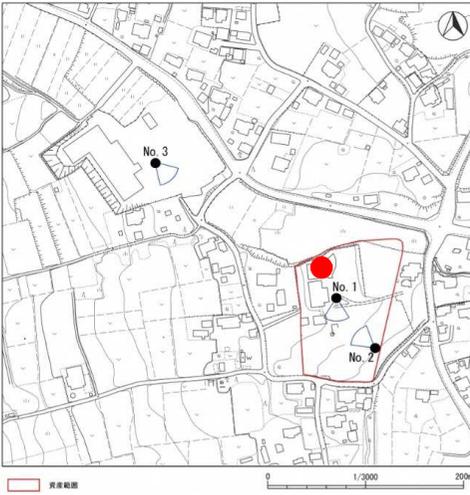
【調査研究成果等を掲載した報告書等】

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
『是川遺跡』	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、100頁	500部	日本語	令和3年度是川縄文館特別展図録。	なし
『装いー身を飾る人びとー』	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、50頁	500部	日本語	令和3年度是川縄文館秋季企画展図録。	なし
『研究紀要』第11号	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、45頁	500部	日本語	・構成資産出土品に係る研究報告等1本掲載。	なし

表6 関連文化財の調査研究

名称	作成主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要	補助金等
『史跡是川石器時代遺跡 一王寺遺跡 史跡内容確認調査概要報告書』	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A4、8頁	300部	日本語	・緩衝地帯に立地する一王寺遺跡に関する調査報告書	有り

表7 不適格工作物の撤去等の状況

不適格工作物	位置	2020年度	2021年度	備考
旧八戸市歴史民俗資料館	(図面) 	(写真)  2020年 6月 13日撮影	(写真)  2021年 10月 10日撮影	2021年度に地上部分解体実施、2022年度に地下部分解体予定
縄文学習館	(図面) 	(写真)  2020年 6月 21日撮影	(写真)  年 月 日撮影	将来的に撤去予定。視点場からは植栽で遮蔽し、影響を軽減している。

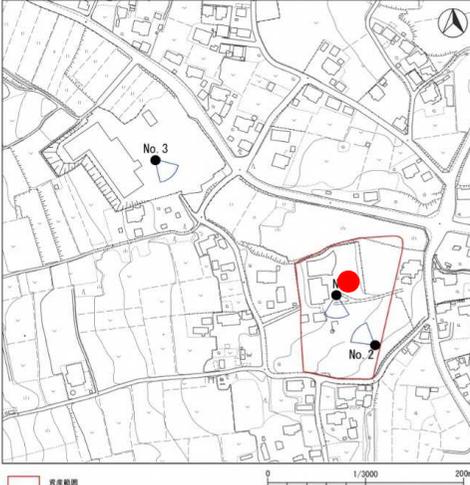
不 適 格 工 作 物	位置	2020年度	2021年度	備考
竪穴建物の 立体表 示2基	(図面) 	(写真)  2020年 7月 30日撮影	(写真)  2021年 6月 30日撮影	2022年度撤去
	(図面)	(写真)  年 月 日撮影	(写真)  年 月 日撮影	

表8 民間の開発行為件数

法令・制度等	条文	2020年度結果	2021年度結果	備考
文化財保護法	第93条	1件	0件	
	第125条	3件	3件	
都市計画法	第29条	0件	0件	
急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律	第7条	件	件	
土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律	第10条	件	件	
都市公園法（青森県都市公園条例）	第6条	件	件	
砂利採取法	第16条	0件	0件	
森林法	第10条の2	0件	0件	
	第10条の8			
	第34条1項			
	第34条2項			
	第34条の2			
第34条の3				
河川法	第20条	0件	0件	
	第24条			
	第25条			
	第26条1項			
	第27条1項			
	第55条1項			
千歳市普通河川条例	第5条	件	件	
洞爺湖町普通河川管理条例	第5条	件	件	
弘前市法定外公共物管理条例	第4条	件	件	
函館市普通河川管理条例	第10条	件	件	
砂防法（砂防法施行条例：秋田県条例）	第4条	件	件	
農地振興地域の整備に関する法律	第15条の2	0件	0件	
	第15条の4			
農地法	第4条第1項	0件	0件	
	第5条第1項			
道路法	第24条	0件	0件	
	第32条			
墓地、埋葬等に関する法律	第10条	件	0件	
函館市墓地条例	第8条	件	件	
八戸市墓地、埋葬等に関する法律施行細則	第3条	0件	0件	
漁港漁場整備法	第39条	件	件	
北海道自然環境等保全条例	第30条	件	件	

表9 緩衝地帯及びその周辺における遺産影響評価の実施状況

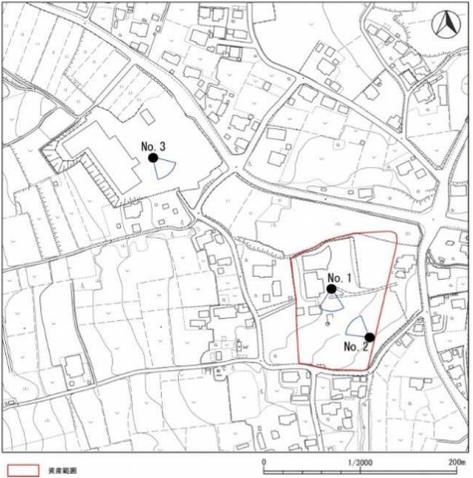
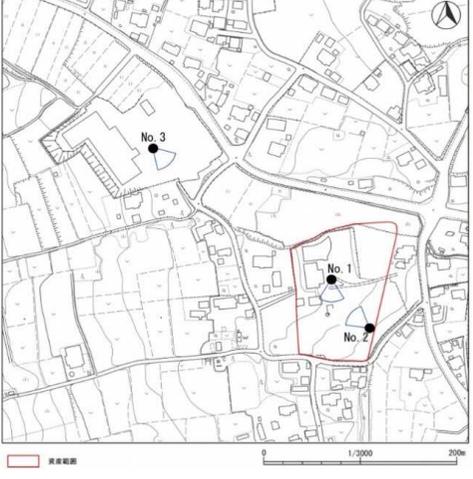
【開発行為等の詳細分析の要否判断結果】

構成資産名	行為地	開発等の概要	影響の有無	詳細分析の要否	判断理由	記録作成機関
是川石器時代遺跡	緩衝地帯	発掘調査	なし	否	トレンチ方式の調査で新規掘削は必要最低限に留まる上、調査地点は視点場から見えず、資産への影響はないため。	八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館

【詳細分析を実施した案件】

構成資産名	行為地	開発等の概要	分析方法	分析結果	評価理由	記録作成機関
該当なし						

表10 構成資産の内外からみた眺望の観測

地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
視点場 No.1	<p>(図面)</p> 	<p>(写真)</p>  <p>2020年 7月 30日撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>2021年 6月 30日撮影</p>	<p>展望景観に負の影響は認められない。</p>
視点場 No.2	<p>(図面)</p> 	<p>(写真)</p>  <p>2020年 7月 30日撮影</p>	<p>(写真)</p>  <p>2021年 6月 30日撮影</p>	<p>展望景観に負の影響は認められない。</p>

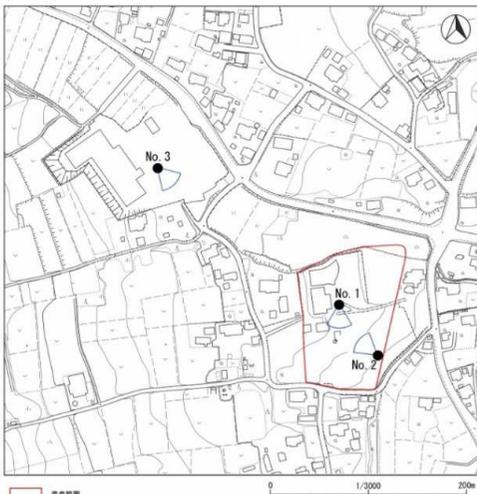
地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
視点場 No.3	(図面) 	(写真)  2020年 7月 30日撮影	(写真)	2021年度に旧八戸市歴史民俗資料館の地上部分解体を実施し、負の影響は一部軽減された。

表11 植生の状況(構成資産周辺)

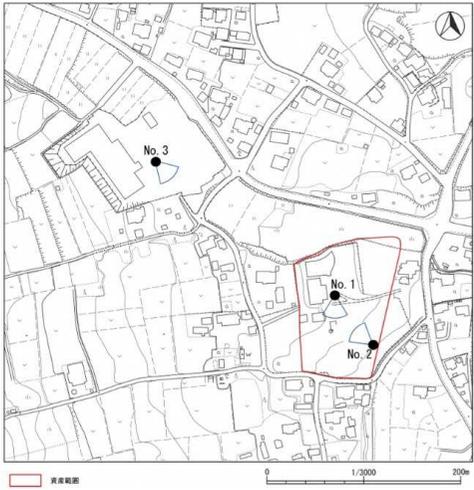
地点名	位置・方向	2020年度	2021年度	主な樹種、外来種等
外来植物	(図面) 	(写真)  2020年 7月 30日撮影	(写真)  2021年 6月 30日撮影	主な樹種:カラムシ、ムラサキシキブ、クリ、トチノキ、コナラ、カシワ、ケヤキ、ヤマブドウ、サルナシ、サクラ 外来種:ラミー(苧麻)
	(図面)	(写真)          年 月 日撮影	(写真)          年 月 日撮影	

表12 来訪者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
構成資産	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガイダンス施設	1,086	1,606	1,713	3,741	3,656	117	3,054	4,908	1,820	950	164	699	23,514	1,960

※史跡整備事業に伴い2020年7月からは是川石器時代遺跡(構成資産)は閉鎖。

表13 自動車数

【構成資産(駐車可能台数:30台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※史跡整備事業に伴い2020年7月からは是川石器時代遺跡(構成資産)は閉鎖。

【ガイダンス施設(駐車可能台数:92台)】

(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月当たり平均
満車日数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0
臨時駐車場 開放日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表14 便益施設等の設置状況

【便益施設等の設置状況】

	休憩室	トイレ	乳幼児施設	高齢者用施設	通信環境	その他
構成資産	あり	あり	なし	あり	なし	*休館中
ガイダンス施設	あり	あり	あり	あり	あり	トイレ(バリアフリー対応)、車いす、ベビーカー貸出し

【域内における誘導サインの設置状況】

構成資産	29箇所
------	------

表15 資産に関する研修会等の開催状況

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
是川縄文館考古学講座「北海道・北東北の縄文遺跡群と世界遺産7」	2021年5月15日(①)・ 6月19日(②)・7月10日(③)	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	170名	①世界遺産登録の先にあるもの、②縄文時代の巨大な凸凹！千歳市キウス周 堤墓群、鷲ノ木遺跡の環状列石と竪穴墓域、③皆で考えよう縄文文化の価値
是川縄文館考古学講座「植物からみる 縄文の暮らし」	2021年12月18日(①)・ 2022年1月15日(②)	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	81名	①里山の環境と植物、②かごや縄などの編組製品からみる縄文時代の植物利 用
特別展考古学講座	2021年12月11日	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	52名	東アジアの中の是川石器時代遺跡、そして世界文化遺産へ
サポートスタッフ研修会	2021年5月29日(①)・ 2022年2月26日(②)	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	48名	世界遺産に関する講話
秋期企画展考古学講座	2021年11月6日	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	60名	「縄文人が”装う”意味」
八戸市史講座	2022年6月12日	八戸市立図書館	16名	漆と縄文人
根岸公民館講座	2021年6月26日	根岸公民館	15名	世界遺産と縄文
五戸小学校世界遺産講座	2021年7月1日	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	70名	世界遺産へGO！是川遺跡から学ぶJOMON
電気関係学会東北支部連合大会	2021年6月12日	八戸工業大学	47名	世界遺産！縄文遺跡
八戸中央ライオンズクラブ例会	2021年8月16日	八戸中央ライオンズクラブ	16名	世界遺産 是川石器時代遺跡
講話	2021年10月1日・8日	鷗盟大学	45名	縄文是川と世界遺産
令和3年度第1回八戸総合教育会議	2021年10月22日	八戸市教育委員会教育 総務課	38名	縄文土器からみる縄文人の暮らし
じょーもびあ:遺跡の案内人第2回オー プンカレッジ	2021年10月23日	じょーもびあ宮畑	30名	北海道・北東北の縄文遺跡群のなかの是川石器時代遺跡
縄文是川ボランティア学習会	2021年10月30日	縄文是川ボランティア	13名	漆と縄文人
是川中学校世界遺産講座	2021年11月9日	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	99名	世界遺産へGO！是川遺跡から学ぶJOMON
講話	2021年11月9日	八戸市総合政策部市民 連携課	18名	是川縄文館と世界遺産
地域文化論授業	2021年11月17日	八戸学院大学	321名	是川縄文館の活動と世界遺産・縄文遺跡群
放送大学第2学期面接授業「是川遺跡 の縄文考古学」	2021年11月28日	放送大学	11名	第8講義 世界遺産登録と「北海道・北東北の縄文遺跡群」
ジオサイトからみる世界遺産オンライン セミナー	2022年2月16日	三陸ジオパーク推進協 議会中部ブロック会議	71名	世界遺産と是川遺跡
教職員オンライン研修	2022年2月16日	是川小学校	16名	世界遺産 是川石器時代遺跡

表16 パンフレットやホームページによる情報提供  
【パンフレット等】

名称	作成(改訂)主体	規格・頁数	発行部数	言語	概要
令和3年度是川縄文館特別展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折、4頁	5,000部	日本語	特別展「是川遺跡」の解説パンフレット
令和3年度是川縄文館秋季企画展パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折、4頁	5,000部	日本語	秋季企画展「装い～身を飾る人びと～」の解説パンフレット
世界遺産は川石器時代遺跡パンフレット	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A3二つ折、4頁	10,000部	日本語	是川石器時代遺跡の解説パンフレット
社会科副読本「世界遺産になった！是川石器時代遺跡」	八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	A5、16頁	2,500部	日本語	小学生向け社会科副読本

【ホームページ】

名称	運営主体	概要	アドレス	言語	更新回数	アクセス数
八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館	八戸市埋蔵文化財 センター是川縄文館	是川石器時代遺跡及び是川縄文館の公式ホームページ(遺跡・館概要、イベント情報、アクセス等)	<a href="https://www.korekawa-jomon.jp/">https://www.korekawa-jomon.jp/</a>	日本語・ 英語	92	119,799

表17 資産に関する地域住民、民間団体の活動

名称	開催日	事業主体	参加者数	概要
遺跡・展示解説	2021年4月1日～2022年3月31日	縄文是川ボランティア	163人	是川石器時代遺跡とその出土品に関する解説 ※新型コロナウイルス感染症対策により、事前予約制とした。
縄文体験学習	2021年4月1日～2022年3月31日	縄文是川ボランティア	311人	日曜日縄文体験コーナー等 ※新型コロナウイルス感染症対策により、体験学習内容を制限して実施。
縄文是川ボランティア学習会	2021年10月30日	縄文是川ボランティア	13人	漆と縄文人

表18 構成資産の保護に関する団体等

【管理団体等の概要】

名称	所有者／管理者	従事者、従業員数	団体の概要
八戸市	是川石器時代遺跡の所有者・管理者	【資産管理保全に係る従事者数】 館長1名、副館長1名、専門職員5名、行政職3名	教育委員会は川縄文館が資産の保存管理を所管している。

【構成資産の保存活用に関わる団体の概要】

名称	団体の種別	会員数	設立年月	団体の概要
是川文化財愛護会	任意団体	13名	昭和49年7月	是川石器時代遺跡の環境整備や保全活動等の愛護事業を実施している。
八戸縄文保存協会	任意団体	139名	平成7年10月	是川縄文館に関連する事業への協力や、縄文是川ボランティアへの支援、是川石器時代遺跡の世界遺産登録に向けたイベント等を実施している。
縄文是川ボランティア	任意団体	45名	平成8年10月	是川石器時代遺跡及び是川縄文館展示室のボランティアガイドや体験学習の指導、スキルアップのための内部研修等を実施している。

別紙 地下水位及び水質観測地点

地点名	位置	2020年度	2021年度	備考
地下水位・水質	(図面) 	(写真)  2020年 7月 30日撮影	(写真)  2021年 6月 30日撮影	
	(図面)	(写真)  年 月 日撮影	(写真)  年 月 日撮影	